

防災訓練

みんなで減災、いつも備えを！

日頃から災害のことを考えておけば、
被災を減らす事が出来るはず

コート狭山台自主防災会広報班

非常ベル吹鳴で訓練開始

コート狭山台自主防災会は10月19日（日）に「震度7」の直下型地震と火災発生を想定した防災訓練を実施した。午前10時の各棟「非常ベル」の20秒間吹鳴を合図に一次避難場所（1, 2号棟間居住者駐車場）に避難を開始した。安否確認訓練では避難状況の把握に「OK」マグネットを使用し、全206室のうち71%の147室の表示を確認した。

体験型防災訓練実施

居住者の防災に対する意識や関心を高め、災害に強いまち「コート」の実現を目的として、狭山市消防署の協力のもと、体験型の防災訓練を実施した。居住者の多くの方が早朝より来場、訓練は消防署への通報に始まり、水消火器の操作、AEDを使った応急救護など、多くの事を体験した。煙体験ハウスでは火災時における煙の怖さと避難方法などを体験した。



朝のミーティングと準備作業



煙体験ハウス



水消火器体験

体験訓練参加のみなさんと応急救護の様子

煙体験訓練



AED